

英 語

たくさん聞いて、話して、書いて、読む—— Practice makes perfect !

I. 学習アドバイス

英語力をアップさせるためにはまず毎日英語に触れることです。それもただ英文を眺めるだけでなく、実際に「聞く」「話す」「書く」「読む」の4つにバランスよく取り組んでください。①正しい発音をよく聞き、②それをまねて何度も自分で発話し、③正しく書けるようにすることです。この3つを繰り返しながら、英語のルールを身につけていきましょう。そして、ある程度ルールが身についたら、もう一つ大切なこととして、④英語をたくさん読むということに取り組んでください。

また近年の傾向として、メール文や広告文など情報が多く含まれた文章の読解問題が増加しています。従来の物語文や説明文だけでなく、グラフや図表を含む英文を読む練習をしましょう。さまざまなタイプの英文を読むことにより、どんな設問形式でも臨機応変に対応できる、総合力がつかえます。

◇リスニング

Aが基礎、Bが標準、Cが難関という構成でした。AとBは英文が2回読み上げられましたが、Cは1回読みでした。2回読みの場合は1回目は大まかに内容をつかみ、2回目で設問になっている部分にフォーカスして確認していくのがよいでしょう。Cは設問の選択肢からある程度、質問を想定しておいてから英文を集中して聞きましょう。会話の中でどんなことが取り上げられているのかをしっかりと聞きとってください。

◇基礎

①の語彙・会話表現の問題は確実に正解できたでしょうか。まずは単語、そして英文の基本構造についてしっかりと身につけてください。②の読解問題はチラシの読み取りです。どこにどんな情報が書かれているのかを把握して、速やかに探せるようにしましょう。きちんと条件を絞ることで解答時間を節約できるはずですよ。

◇標準

①の語彙・文法の問題は空所補充問題で文法力と慣用表現などが問われています。間違ったところは英文単位で音読して覚えてしまうようにしてください。②の読解問題はメール文の読解で日常生活における様子をつづった内容でした。誰がいつ何をしたのかを捉えながら読む癖をつけましょう。

◇難関

①の語彙・文法の問題は整序英作文問題でした。これは「英文を書く」上で必要な文法と語順が問われています。主語は何か、動詞は何か、文を修飾する形容詞や副詞はどこに置くのかが曖昧だと正しい解答にたどり着けませんので、練習を重ねてください。②の読解問題はグラフと本文を組み合わせて英文を読み進めていきます。数値がたくさん出てくるので、数量表現にも慣れていきましょう。

II. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験にしても、大学受験にしても、基礎の基礎である中学英語をおろそかにしては、本当の英語力を身につけることは困難です。実力は積み上げ式に伸びるものです。中学生の間に習得する知識は、将来、社会に出てからも役に立つものです。

まだ英語を学習し始めたばかりのみなさんですので、教科書を中心とする学校の授業で学ぶことを一つひとつ大切に吸収しましょう。その際にできるだけ音読することを心がけるようにしてください。

またできるだけ早いうちに語彙を増やすようにしていきましょう。単語は単語一つで覚えていくのではなく、よく使われるフレーズ、まとまりで覚えていくことがコツです。語彙力がついてくれば、文章を読むスピードがどんどん上がります。特に今回のテストで時間が足りないと感じた人は毎日少しずつでも単語を覚えていく習慣をつけていきましょう。

数 学

「基礎」を大切に、数学の学習の基本姿勢を身につけよう

I. 学習アドバイス

◇基礎

教科書の例題や問といった基本レベルの小問(一部小学校の算数の問題)10問を10分間で解く形で出題しました。解けない小問があった人や、時間が足りなかった人は、基本的な考え方や今後必要となる計算力がまだ身につけていません。つまりいた箇所をしっかりと復習することと合わせ、それぞれの分野の基本事項についてはしっかりと確認しておきましょう。また、計算力についても今のうちにしっかりと鍛えておきましょう。

◇標準

基礎よりも少し複雑な計算や、考察を必要とする小問5問と標準レベルの大問2問を25分間で解く形で出題しました。①の小問では、正確に速く計算する力を身につけると合わせ、平均の考え方、文字を用いた図形量の表現、与えられた条件から必要なものを読み取ること、立体の表面積などの基本事項についても確認しておきましょう。②の正負の数とその応用の問題では、縦、横、斜めに並ぶ4つの数の和から数字をどのように決定していくか、振り返っておきましょう。③の平面図形の問題では、角の大きさの表現や図形の面積の考え方について復習を行いましょ。

◇難関

考え方の正確な理解や図形の性質を見抜く力などが求められる小問3問とやや難しいレベルの大問2問を25分間で解く形で出題しました。①の小問では、割り算の余りの利用、ひもが通過する範囲の面積、ルールに従ってカードを並び替えたときのカードの番号の考え方、について復習しておきましょう。②の規則性の発見と文字式の利用の問題では、セットで考える見方と規則性を見出し方、文字による表現など、しっかりと振り返っておきましょう。③の平面図形の問題では、さまざまな角の考え方についてきちんと復習しておきましょう。

小学校で学んだ算数と中学校・高校と学んでいく数学の違いは何でしょうか。算数と数学の大きな違いは、学ぶ目的にあります。

算数では、私たちが日常生活をしていく中で必要な、数量や図形についての基本的な知識や技能を身につけることに目的があります。つまり、場面に応じて問題を解いて答えを出す力が問われます。それに対して数学では、数量や図形についての概念や原理などの理解を深め、数学という学問を通して論理的に物事を考える力をつけることに目的があります。つまり、答えよりもそれを導くプロセスに重きが置かれるのです。

さらに、中学校と高校の数学の違いは何でしょうか。大きな違いの一つとして、学習内容が具体的であるか抽象的であるかということが挙げられます。

中学校では、算数から数学への移り変わりで、個々の問題を系統的に学ぶということを少しずつ学んでいきますが、高校では具体的な事柄を扱う問題は減り、抽象的な概念を扱っていくこととなります。ですから、中学校と同じように勉強していたのでは、高校では学習内容に追いつけなくなるおそれ大きいのです。

新しい概念を学ぶ際でも、必ず必要となるのは、基礎的な計算力(例えば、四則演算や文字式、方程式など)です。この基礎的な力が身につけていなければ、高校で学習する数学を理解することは大変困難となります。計算力は演習量に比例しますので、計算が苦手でケアレスミスが減らない生徒は、今のうちから一つひとつ正しい計算方法を定着させておく必要があります。中1の基本的な内容こそ、数学で最も大切な内容であると言っても過言ではありません。

II. 高校受験・大学受験に向けて

高校受験・大学受験に向けて学習を進めていく上で、数学に関して最も重要なことは「基礎」を疎かにしないということです。ここでいう基礎とは、易しい事柄ということではなく、「起点となる考え方」ということです。

受験が近づくと、気が焦って問題を解いてはその解き方を覚える、という学習に走りがちですが、その方法だと全く同じ形式の問題にしか通用しません。まずは「正しい計算手順を身につける」

「図や表、グラフを描いて考える」といった基本姿勢を日ごろの学習で地道に積み重ねることで身につけましょう。その上で、解法の考え方の根本を理解した学習を進めて行くことが重要です。どんな複雑な問題も、基礎の積み重ねであるということを肝に銘じて、学習を進めましょう。

国

語

現代文は読解の基本を徹底、幅広い知識を持つことが重要

I. 学習アドバイス

◇基礎

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。

B は長田弘の詩からの出題でした。人の一日を「ふるふき」の料理の仕方に見立てて理想とする一日の過ごし方を描いた作品です。問 1 の表現技法は知識問題なので間違えた人はよく復習しておいてください。

現代文：□

A で出題した口語文法は普段使っている日本語を体系的に考え直すよい機会です。分節は「ね」などをいれるとわかりやすくなります。間違えてしまった人は丁寧に復習してください。

B は池谷裕二の論説文からの出題でした。理由説明問題は正解選択肢が傍線部の説明として適切かどうかポイントになります。

◇標準

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。間違えてしまった人はしっかり復習しましょう。

B は小説の問題でした。物語・小説といった文学的文章は、あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。

現代文：□

A は口語文法からの出題でした。単語は言葉の最小単位を理解するときに必要な知識です。

B は実用的文章からの出題でした。今回は遺失物をテーマとした資料などの読み取り問題でした。複数の資料を横断的に見て解答する問題は、先に設問を見て何が問われているかを把握してから該当資料にあたるとよいでしょう。

◇難関

現代文：□

A の知識問題は漢字からの出題でした。

B の小説は須藤靖貴の小説からの出題でした。小説は感情移入してしまうと正解が見えにくくなってしまいます。あくまで客観的に読むことが大切です。ある人はこう感じるけれど、別の人はそうは感じない、というような内容は設問として成立しません。問われるのは文章内に根拠がある内容なのです。ですから、自分の感性にたよらず、思い込みにおちいらず、客観的に文章を読むことに努めましょう。自分がどう思うかではなく、登場人物がどう感じているか、それがどう表現されているかを冷静に見極めるようにしましょう。

現代文：□

A の知識問題は、漢字の画数・熟語の構成・漢字の部首などの問題でした。

B の説明的文章は山口裕之の文章でした。説明的文章に苦手意識がある人は「接続語」と「指示語」を丁寧に押さえていくことが基本となります。この2点をあやふやにしたままで文章を読んでも、内容を正確に読むことはできません。間違えてしまった人は解答根拠がどこにあるかを一つひとつ探すようにしましょう。

制限時間内で読むには文章の話題、具体例、要旨を区別して読むことが大切です。その文章が、何について、どういうことを言おうとして、どういう例を挙げて説明しているのか、を読み取ることが説明文の読解になります。もちろん文章の内容が難しい場合もありますが、内容以前に、文章の読み方自体をしっかりと確立させることが重要なのです。本文を読むことと同じくらい重要なのが、設問を読むことです。何について問っている問題なのかを正しくつかまなければ正解にたどりつくことはできません。設問の読解、選択肢の読解と、どこまでも「読む力」が要求されるのです。何を答えさせたいのかという、問題作成者の意図

を正しく読める人が、国語で高得点を取る人であると言ってもよいでしょう。

II. 高校受験・大学受験に向けて

■知識をつけよう！

漢字・語句の意味に始まり、四字熟語・慣用句・ことわざ・文法・敬語・文学史、さらには詩や古文の知識など、国語で覚えるべきことはたくさんあります。これらを幅広く身につけることで国語の得点力を確かなものにすることができます。まずは基礎的な知識を確認しましょう。その中で苦手な分野は集中して覚えるようにしてください。後回しにすると結局いつまでたってもやらないことが多いので、思い立ったときに始めましょう。

文法が苦手な人は、品詞の基礎から学習していきましょう。文法は規則なので、コツさえつかめれば必ずできるようになります。

■多くの問題に取り組もう！

積極的に様々な文章を読み、多くの問題を解くことを心がけましょう。国語を「どう勉強したらよいか」の答えは、「国語の問題を解く」ことの中にあります。国語力をつける方法はいろいろありますが、最終的には「自分で」考える以外にはないのです。

国語は「何かを習わないと次へ進めない」という部分が少ない教科です。古文・漢文など以外は高校や大学の入試問題にいつでも取り組むことができます。ですから、中学1年生が高校入試の問題を解いたり、中学生のうちから大学入試の問題を解いたりしても、何もおかしいことはありません。

■辞書を引こう！

言葉の知識を増やすことは、読む・書く・考えるために大切なことです。国語は語学の一つですから、わからない言葉を辞書で調べるのはあたりまえのことです。

自分ではわかっているつもり言葉でも、実は誤ってとらえている場合が想像以上に多いものです。こまめに辞書を引くことで自分の言葉の世界を広げていくことができます。

■本を読もう！

「本離れ」ということが言われるようになって久しいですが、国語の学力と読書の習慣の関係は密接に結びついています。どちらが先かは別にして、本をよく読む人は国語ができることが多いのは確かでしょう。

本をよく読むことの利点は様々ですが、まずはたくさん言葉を知ることができることが挙げられます。私たちはほとんどの言葉を無意識のうちに覚えていきますが、言葉に触れる機会が多いほど、覚える言葉の数も比例して多くなります。

また、本をたくさん読むと、読むスピードが速くなります。読む速度が速いほど、本文も問題文も読む時間が短くて済むので、その分考える時間にまわすことができます。

本を読む習慣がある人には、ジャンルにこだわらず様々な文章を読むことをすすめます。中高生向けに書かれた新書などにも手をのばしてみましょう。

本を読むのが苦手な人は、まずは手近な本から読んでみましょう。図書館や図書室で借りてみる、家にある読んだことのない本を読んでみる、その第一歩が大切です。

成績分析データ

(中1生部門)

◆設問別正答率: 英語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	-	A 1	1	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	1	85.3%
		A 2	2	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	3	82.2%
		A 3	3	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	1	79.9%
		A 4	4	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	4	82.5%
		A 5	5	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	3	2	68.8%
標準	-	B 1	6	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	3	41.6%
		B 2	7	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	2	35.0%
		B 3	8	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	4	63.5%
		B 4	9	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	1	58.9%
		B 5	10	リスニング	短い説明文の聞き取り	話の内容を理解する	5	2	60.5%
難関	-	C 1	11	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	3	22.4%
		C 2	12	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	4	25.9%
		C 3	13	リスニング	短い対話文の聞き取り	対話の内容を理解する	5	3	35.2%
基礎	1	1	14	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語	3	4	58.7%
		2	15	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語	3	4	37.1%
		3	16	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語	3	2	79.5%
		4	17	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語	3	3	50.5%
		5	18	文法・語法の知識	空欄補充問題	基本的な単語	3	4	39.6%
		6	19	文法・語法の知識	空欄補充問題	会話表現	3	2	86.5%
		7	20	文法・語法の知識	空欄補充問題	会話表現	3	4	47.6%
		8	21	文法・語法の知識	空欄補充問題	会話表現	3	2	76.9%
		9	22	文法・語法の知識	空欄補充問題	会話表現	3	2	75.6%
		10	23	文法・語法の知識	空欄補充問題	会話表現	3	2	80.9%
基礎	2	1	24	英文読解	広告文の読解	内容理解	3	2	46.8%
		2	25	英文読解	広告文の読解	内容理解	3	1	32.5%
		3ア	26	英文読解	広告文の読解	正誤問題	3	1	36.0%
		3イ	27	英文読解	広告文の読解	正誤問題	3	2	40.2%
		3ウ	28	英文読解	広告文の読解	正誤問題	3	1	53.6%
標準	1	1	29	文法・語法の知識	空欄補充問題	be動詞	3	2	19.8%
		2	30	文法・語法の知識	空欄補充問題	否定文	3	4	29.8%
		3	31	文法・語法の知識	空欄補充問題	依頼する文	3	3	37.0%
		4	32	文法・語法の知識	空欄補充問題	疑問文	3	1	64.3%
		5	33	文法・語法の知識	空欄補充問題	Yesで答えるとき	3	3	56.3%
		6	34	文法・語法の知識	空欄補充問題	a watch	3	4	80.0%
		7	35	文法・語法の知識	空欄補充問題	3人称単数現在形	3	1	60.4%
		8	36	文法・語法の知識	空欄補充問題	tired	3	2	63.8%
		9	37	文法・語法の知識	空欄補充問題	look at ~	3	4	69.6%
		10	38	文法・語法の知識	空欄補充問題	of course	3	4	50.7%
標準	2	1	39	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	2	24.3%
		2	40	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	4	21.0%
		3	41	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	4	34.2%
		4	42	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	2	20.4%
		5	43	英文読解	メールの読み取り	内容理解	5	4	29.2%
難関	1	1	44,45	文法・語法の知識	整序英作文	be動詞	5	3,4 [完答]	63.9%
		2	46,47	文法・語法の知識	整序英作文	whatを使った疑問文	5	2,1 [完答]	79.0%
		3	48,49	文法・語法の知識	整序英作文	Can you ~?	5	4,3 [完答]	28.2%
		4	50,51	文法・語法の知識	整序英作文	頻度を表す副詞	5	1,2 [完答]	32.3%
		5	52,53	文法・語法の知識	整序英作文	a little small	5	4,2 [完答]	22.8%
	2	1	54	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	4	20.5%
		2	55	英文読解	説明文の読み取り	グラフの読み取り	5	2	25.5%
		3	56	英文読解	説明文の読み取り	内容理解	5	3	34.1%
		4	57	英文読解	説明文の読み取り	グラフの読み取り	5	2	37.3%

◆設問別正答率: 数学

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率	
基礎	1	(1)	ア	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	1	83.6%	
		(2)	イ	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	3	82.3%	
		(3)	ウ	数と式・データの活用	約数と倍数	最小公倍数	6	4	77.3%	
		(4)	エ	数と式・データの活用	割合	分速から時速への変換	6	2	86.3%	
		(5)	オ	数と式・データの活用	文字式の計算	1次式	6	2	58.4%	
		(6)	カ	数と式・データの活用	文字式の計算	食塩水に含まれる食塩の量	6	3	34.4%	
	2	(1)	ア	方程式・関数	約数と倍数	倍数の個数	6	2	34.6%	
		(2)	イ	方程式・関数	度数の分布	折れ線グラフの読み取り	6	5	91.3%	
	3	(1)	ア	図形	平面図形	ひし形の面積	6	3	86.8%	
(2)		イ	図形	空間図形	立方体の展開図	6	5	93.7%		
標準	1	(1)	ア	数と式・データの活用	乗法と除法	四則計算	6	2	53.4%	
		(2)	イ	数と式・データの活用	データの活用	平均点計算	6	3	70.5%	
		(3)	ウ	方程式・関数	文字式の計算	1次式	6	5	40.5%	
		(4)	エ	方程式・関数	乗法と除法	四則計算	6	2	92.2%	
		(5)	オ	図形	空間図形	立体の表面の面積	6	4	39.3%	
	2	(1)	ア	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	0	68.3%	
		(1)	イウ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	3	56	65.5%	
		(1)	エオ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	3	56	52.1%	
		(1)	カキ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	3	14	48.8%	
		(2)	ク	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	4	51.4%	
		(2)	ケ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	1	47.6%	
		(2)	コ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	6	42.1%	
		(2)	サ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	7	44.7%	
		(2)	シ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	5	46.8%	
		(2)	ス	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	3	43.5%	
	(2)	セ	数と式・データの活用	文字式の利用	4x4魔方陣	2	2	41.0%		
	3	(1)	ア	図形	平面図形	角の大きさ	4	4	50.4%	
		(2)	イウエ	図形	平面図形	角の大きさの和	4	360	48.2%	
		(3)	オ	図形	平面図形	図形の面積	4	9	48.1%	
		(3)	カキク	図形	平面図形	図形の面積	4	120	42.2%	
		(4)	ケコ,サ	図形	平面図形	外周の長さ	4	40,6	33.5%	
	(5)	シスセ,ソ	図形	平面図形	図形の面積	5	120,9	32.2%		
	難関	1	(1)	ア	方程式・関数	乗法と除法	四則計算	8	6	20.4%
			(2)	イウ,エ	図形	平面図形	図形の面積	8	23,3	10.4%
			(3)	オ,カ	数と式・データの活用	文字式の利用	カード並べる	8	2,6 [順不同]	39.7%
2		(1)	アイ	数と式・データの活用	文字式の利用	自然数を並べる	3	19	42.4%	
		(2)	ウエ	数と式・データの活用	文字式の利用	自然数を並べる	3	59	21.1%	
		(3)	オカキ	数と式・データの活用	文字式の利用	自然数を並べる	4	118	18.2%	
		(3)	クケコ	数と式・データの活用	文字式の利用	自然数を並べる	4	215	10.7%	
(4)		サシ,ス	数と式・データの活用	文字式の利用	自然数を並べる	4	19,2	6.1%		
3		(1)	アイ	図形	平面図形	角の大きさ	3	60	60.1%	
		(1)	ウエオ	図形	平面図形	正九角形の1つの角の大きさ	3	140	36.4%	
		(1)	カキ	図形	平面図形	角の大きさ	4	40	12.9%	
		(1)	クケコ	図形	平面図形	角の大きさ	4	100	15.7%	
	(2)	サシス	図形	平面図形	角の大きさ	4	120	15.1%		

◆設問別正答率：国語

レベル	大問	小問	解答番号	出題項目①	出題項目②	出題項目③	配点	正解	正答率
基礎	1	A (1)	1	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「再」の字の問題	3	3	92.9%
		A (2)	2	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「散」の字の問題	3	2	93.5%
		A (3)	3	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「飼」の字の問題	3	4	96.3%
		A (4)	4	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「耕」の字の問題	3	1	96.1%
		A (5)	5	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「測」の字の問題	3	4	81.1%
		B 一	6	文学的文章	表現技法についての問題	傍線部Aに用いられている表現技法	5	2	66.3%
		B 二	7	文学的文章	内容把握問題	傍線部Bの内容把握	5	3	66.9%
	B 三	8	文学的文章	内容把握問題	傍線部Cの内容把握	5	2	68.5%	
	2	A (1)	9	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	1	85.7%
		A (2)	10	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	3	71.6%
		A (3)	11	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法問題	文節の数	3	3	27.8%
		B 一	12	評論・実用文	接続詞問題	適切な接続詞の選択問題	7	4	67.7%
		B 二	13	評論・実用文	理由説明問題	傍線部Bの理由説明	7	1	43.0%
		B 三	14	評論・実用文	理由説明問題	傍線部Cの理由説明	7	4	21.2%
標準	1	A (1)	15	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「応」の字の問題	3	4	81.8%
		A (2)	16	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「転」の字の問題	3	1	83.4%
		A (3)	17	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「深」の字の問題	3	2	68.7%
		A (4)	18	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「窓」の字の問題	3	2	43.2%
		A (5)	19	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「退」の字の問題	3	2	44.5%
		B 一	20	文学的文章	空欄補充問題	空欄Aにあてはまる語	6	3	92.9%
		B 二	21	文学的文章	理由説明問題	傍線部Bの理由説明	6	3	41.6%
	B 三	22	文学的文章	内容把握問題	傍線部Cの内容把握	6	2	64.4%	
	B 四	23	文学的文章	心情把握問題	「大熊先生」の心情把握	7	1	81.2%	
	2	A (1)	24	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法の問題	単語の数	3	2	58.4%
		A (2)	25	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法の問題	単語の数	3	1	79.1%
		A (3)	26	漢字・語彙・文法・文学史	口語文法の問題	単語の数	3	3	24.6%
		B 一	27	評論・実用文	資料の読み取り	資料1の読み取り	7	4	87.0%
		B 二	28	評論・実用文	資料の読み取り	資料2の読み取り	8	2	58.0%
B 三		29	評論・実用文	資料の読み取り	資料2の読み取り	8	1	72.5%	
B 四		30	評論・実用文	複数の資料の読み取り	複数の資料を読み取って判断	8	3	87.6%	
難関	1	A (1)	31	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「札」の字の問題	3	2	75.6%
		A (2)	32	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「支」の字の問題	3	1	85.5%
		A (3)	33	漢字・語彙・文法・文学史	漢字	「治」の字の問題	3	3	81.9%
		B 一	34	文学的文章	内容把握問題	傍線部Aの内容把握	5	3	74.8%
		B 二	35	文学的文章	人物像把握問題	傍線部Bの内容把握	5	1	59.6%
		B 三	36	文学的文章	心情把握問題	傍線部Cの理由説明	5	1	51.0%
		B 四	37	文学的文章	人物像把握問題	「おれ」の人物像説明	6	4	55.0%
	2	A (1)	38	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項問題	漢字の総画数	3	4	75.3%
		A (2)	39	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項問題	音訓の組み合わせ	3	2	21.5%
		A (3)	40	漢字・語彙・文法・文学史	言語事項問題	漢字と部首の組み合わせ	3	3	28.9%
		B 一 A	41	評論・実用文	接続詞の問題	空欄Aにあてはまる語	3	3	47.5%
		B 一 C	42	評論・実用文	接続詞の問題	空欄Cにあてはまる語	3	2	76.5%
		B 二	43	評論・実用文	空欄補充問題	空欄Bにあてはまる言葉	5	4	24.0%
		B 三	44	評論・実用文	内容把握問題	傍線部1の内容説明	5	1	24.8%
B 四	45	評論・実用文	内容合致問題	筆者の考え	5	2	55.9%		